



# 日本医療機能評価機構認定病院 公立山城病院新聞

2007  
Jan

YAMASHIRO PUBLIC HOSPITAL

発行元 公立山城病院  
発行元責任者 中埜 幸治

謹賀新年



年頭のご挨拶

院長 中埜 幸治

住民の皆様、あけましておめでとございます。今年もよろしくお願い致します。昨年も多数の方から励みや感謝のお言葉を、また一部の方々からは、お叱りや苦言を頂きました。これらのご意見に対してできるかぎりの対応を行ってまいりました。数々のご意見は、当院が「地域の中核病院としてさらに充実し、真に住民の皆様へ愛される病院になるように」とのご支援として受け止めていま

す。

さて、今年四月に待望の「介護老人保健施設やましろ」が開院されます。相楽郡で初めての老健であり、できる限り皆様の要望にお答えしたいと考えています。ご利用基準については、現在準備委員会が最終試案を作成中であり、近日中にお知らせできると思いますが、

ところで、一年間の世相を現す「今年の漢字」として、昨年度は「命」が第一位に選ばれました。清水寺森貴主は、「人々に深い苦しみが潜んでいる表れ。いのちを敬い、尊重しあうことに心して」この文字を書かれました。われわれ職員も、この気持ちを失わずに日々医療を継続していきますので、皆様のご支援よろしくお願い致します。



新年のご挨拶

事務長 奥谷 淳

新年あけましておめでとございます。新春を迎え、地域の皆様のますますのご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。また、皆様には、日頃から公立山城病院の管理運営はもとより、病院事業全般にわたり格別のご理解を賜り、厚く御礼申し上げます。昨年は当病院にとって大きく変化のあった一年でした。以前より課題でありました外来予約診療の開始、電子カルテシステムの導入を実現し、一方では、介護老人保健施設の建築にも着手してまいりました。とりわけ、電子カルテシステム導入時は、診療情報標準化、共有化、一元化等、院内各部門ともに非常な苦勞を要しました。しかし同時に、全職員の英知が結集し、病院業務における構造改革の機会と相成って、すばらしいシステムが完成いたしました。そ

して、今日に至りましたのは、職員の努力もさることながら、地域の方々や相楽医師会の皆様のご理解とご協力を得ることができた結果であると感謝しております。

さて、ここで本年四月開所予定の介護老人保健施設やましろについて、簡単にご紹介させていただきます。介護老人保健施設やましろは、入所100名、通所リハビリテーション20名の定員で運営してまいります。一月十五日より利用に関する相談の受け付けを開始いたしますので、まずはお電話にてお問い合わせください。

最後になりますが、平成十九年が希望に満ちた明るい年になることを期待し、新年のご挨拶とさせていただきます。



迎春のごあいさつ

総看護師長 中村 ひふみ

新しい年を迎え、皆様様の益々のご活躍とご多幸を心より祈念いたします。

昨年、当院は外来診療の予約制、カルテの電子化を導入致しました。これらの導入に際しては、大変ご迷惑をお掛けいたしました。皆様方に暖かく見守って頂きまして順調に稼動しております。

また、地域災害拠点病院としての取り組みといたしまして災害訓練の実施や医療安全対策・感染対策に力をそそいで参りました。

職員のボランティア活動では、生活習慣病予防教室や乳がんの患者さまを対象とした患者会を開催いたしましたところ非常にたくさんの方の参加を頂き、あらためて当院の役割と責任を再認識いたしました。

はじめての試みではありましたが、「癒し」を目的としたボランティア活動を受け入れ「マリンバの演奏会」や「クラシックコンサート」を開催しましたところ大変

好評を得られました。ボランティア活動をしていただきました住民の皆様にたいしまして患者さまと共に深謝いたしております。

本年も、気持ちをひきしめ、地域の住民の皆様方と力をあわせ、個々の持てる力を結集し地域中核病院としての品格をもった病院、ひとり一人を大切にす病院づくりに取り組んで参りたいと思っております。皆様様のあたたかいご支援をお願い申し上げます。



各科より  
2007年の抱負

今年も内科はおそらく臥薪嘗胆！少数精鋭で外来、救急、検査、当直に頑張れる・・・はずです。

内科 小山田 裕一  
子らが世界へ飛翔する健康と体力を

備える為揺りかごから成人式までまもってゆきます。

小児科 辻井 久  
過不足の無いバランスのとれたオーダーメイドの外科治療（手術）を目指す。

外科医師一同  
患者様に信頼される整形外科になれるよう努力して参ります。  
整形外科医師一同  
尿路性器癌(特に前立腺癌と膀胱癌)と尿路結石の診断と治療の向上に精進したいと考えております。  
泌尿器科一同

今年も地域の方々のお役に立てるよう、できる限りの努力をしていきます。

皮膚科医師一同  
常に危険を伴うのが分娩ですが、今年も安全な分娩を目指し、地域医療に貢献したいと思えます。

産婦人科 澤田 重成  
今年には更に病気についてきちんと説明していきたいと思えます。

眼科医師一同  
非常勤医師しかおりませんが、新年も頑張つて診療致します。

耳鼻科医師一同

山城病院の中央部門であることを自覚し、さらなる飛躍を目指します。

放射線科一同  
必要なデータをより迅速に提供し患者様に満足していただけるよう心掛けていきます。

臨床検査科 高嶋 徹  
薬のプロとして、患者様の目線に合わせた適正な相談にのれるような薬剤師を目指します。

薬剤科 吉村 成年  
適正な栄養量を、患者さまに安心して美味しく召し上がって頂けるよう心掛けていきます。

栄養科 賀陽 綾子  
スタッフ一同患者様の機能回復と笑顔あふれる訓練室づくりに全力を尽くします。

リハビリテーション科 岡村 孝文  
患者の権利が強く叫ばれるなか、「もてなしの心」をもって患者様に接していくこと。また、請求業務は「適正な請求」に努めていきます。

医事課 竹本 正雄





**介護老人保健施設  
「やましろ」  
開設準備室からのおしらせ！**

公立山城病院隣接地にかねてより建設中でありました併設の介護老人保健施設「やましろ」が完成いたしました。四月一日開設に向け職員一同日々努力しております。規模としては、入所1000名・通所リハビリテーション一日20名となっております。入所の相談は一月十五日から始まっております。介護老人保健施設は病院と異なり、入所は介護保険を使って入所することとなり、要介護認定（ ）を受けた要介護者が、短期間3ヶ月〜6ヶ月間入所し、一定の介護・看護・リハビリテーションを受け、家庭復帰を目指す施設であります。また病状が落ち着いている方が入所の対象となります。

相楽郡唯一の介護老人保健施設として、地域の皆様・関係機関の皆様にご協力いただけるよう努力していききたいと思っております。

（開設準備室 竹本）



**銅賞受賞**

放射線科医長 石原 潔

昨年の十月、福岡で行われた第四二回日本医学放射線学会秋季臨床大会に出席し、「非イオン性ヨード造影剤投与により小腸壁の肥厚が出現した2例 悪心の原因としてのアレルギー様反応」という題で、ポスター発表しました。CT検査を行い造影剤投与後に悪心が出現した症例の中で、単純CTと比較して造影CTで小腸壁の肥厚が出現した2例を対象とし、これまで原因不明とされていた副作用としての悪心・嘔気について、アレルギー様反応で説明できるかどうかを考察したものです。幸運にも百十一演題中六演題の中に選ばれ、銅賞として表彰されました。今後もこの結果を元に、より安全な造影検査を心がけたいと思っております。

**豆知識**

**ソケイヘルニア**

小児外科では最も多い病気で、山城病院では年間三十例ぐらいの手術を行っています。泣いたり、排便時などにお腹に力がかかると腸がソケイ部（脱出し、膨らむこと）で気付かれます。子供のヘルニアは生まれつきの病気で、ソケイ部にお腹とつながった袋があることが原因です。この袋の中に腸が出てきたり、女の子の場合は卵巣が出てくることもあります。1歳までに見つかることが多いのですが、学童期まで気付かれないこともあります。ヘルニアが軟らかい場合、まず心配いりませんが、緊満し、痛がるようなら要注意です。この状態をヘルニア嵌頓といい、放置すると腸が腐る危険性があります。嵌頓を来たさなければ、1歳ぐらいまで自然治癒を期待して様子を見ますが、治らなければ手術を選択します。手術は全身麻酔で30分くらいかかります。

小児外科医長 今津 正史

地域医療連携室



地域医療機関からの患者紹介を円滑に行なう事と患者様・御家族様のQOLの向上を目指し、平成十七年五月より医療相談室と併せて地域医療連携室が設置されました。室長（外科）中川医師、専任看護師一名、医療ソーシャルワーカー（MSW）二名、事務職員（非常勤）三名の七名で業務を行なっております。平成十八年七月の時点で1164の医療機関から5132件の紹介・依頼があり、医療相談に関しては当院に医療相談室が

設置された平成十三年五月から平成十八年七月の約五年間で延べ8714件の相談業務があり、退院や転院の支援および地域の居宅介護支援事業所などとも連携を取っております。

新年賀詞交歓会



一月四日会議室において新年賀詞交歓会が行われました。中院長より新年の挨拶として、昨年十二月中に介護老人保健施設が引渡され、三月には木津川市に移行となり、四月から副院長が2名体制となる話がありました。また慢性的な人員不足という問題がありますが、今年の干支にちなん

で猪突猛進でいけば乗り切れるでしょう・・・  
(広報委員)

クリスマスコンサート



平成十八年十二月二十二日(金)午後六時半より一階内科外来待合ホールにて山城病院クリスマスコンサートが開催されました。今回でクリスマスコンサートは2回目の開催となります。

今年度は参加可能な方全員を対象とし、100名ちかくの人が参加され、にぎやかで楽しいコンサートが開かれました。出演者は、音楽事務所の方々4名、ボランティアで来られて、クリスマスにちなんだ歌を歌っていただきました。幼い子供さんから妊婦さん、車椅子や松葉杖でおみえになられた皆様それぞれに、心なごやかに喜んでいただけただけの時間となったと思います。

今年度もクリスマスコンサートを開催予定です。  
(広報委員)



第5回生活習慣病  
フォーラム開催報告

十月二十九日(日)に当院の9階に於いて第5回生活習慣病フォーラムが、健やか二十一の後援のもと開催されました。今回は、122名の出席者で大盛況の中、進行しました。準備・広報え・PR等8階病棟職員の縁の下のパワーの甲斐あり、また当日のスタッフ(栄養科・薬剤科・リハビリ科・検査科・看護科)の協力により、全員の生き生きした態度と笑顔で無事終えることができました。出席者の方のアンケート結果も「よかった・来年も出席したい」という意見がほぼ全員でした。また、病院長の講演は今話題の「メタボリックシンドローム」についての内容であり興味・関心を寄せ受講した方も多く、健康意識を高められたのではないかと考えます。現代は、病院においても予防的な啓蒙活動は重要であり、保健・福祉と協力していくことが大切になっ

てくると思われます。今後も形は変化するにせよ継続していけることを望み、地域の皆様に健康意識を高めて頂けるように今回のフォーラムを通して感じました。最後になりましたが、たくさん出席頂いた皆様、ありがとうございました。色々不行き届きな面があり迷惑おかけしましたことを心よりお詫びもうしあげます。

(8階病棟一同)



第5回  
あじさい会開催報告

去る十一月十一日(土)あついで雲に覆われ小雨の降る中、第5回あじさい会が開催されました。今回は17名の患者様にご参加頂き、楽しいひとときを過ごして頂く事が出来ました。始めに、乳腺内分泌外科部長の中井先生よりホルモンについての講義をクイズや笑いを交えてやさしく丁寧に教えて頂きました。続いて、作業療法士の谷さん、内海さんより、患者様だけでなく肩こり症の方にも効果があるというリラクゼーション体操を教えてください、講義の後の緊張した心身をゆつたりとほぐす事が出来ました。最後は恒例の茶話会を先生やスタッフを囲んで現在の悩みや今後の悩み・不安などおしゃべりに華を咲かせました。又、今回患者様の声を反映していただけるように患者様の中から代表の方を決めさせて頂き、今後のあ

じさい会の更なる飛躍に努めていきたいと思えます。これからも、あじさい会を宜しくお願いいたします。

次回あじさい会は平成十九年六月九日(土)開催予定です。開催日が近づきましたら、ホームページ・広報・外来掲示板にてお知らせいたします。

(公立 山城病院  
あじさい会一同)



### 診療担当医一覽

19年 1月 4日以降

診療科		月	火	水	木	金
内科	1診	中 埜 <small>代謝・内分泌</small>	岩 城 <small>新患・総合</small>	中 埜 <small>代謝・内分泌</small>	岩 城 <small>新患・総合</small>	中 埜 <small>代謝・内分泌</small>
	2診	田 中 武 <small>循環器</small>	富 安 <small>循環器</small>	小 林 <small>新患・総合</small>	小 林 <small>循環器</small>	富 安 <small>循環器</small>
	3診		山 口 泰 <small>新患・総合</small>	田 中 治 <small>放射線科 (IVR)</small>	小 沢 <small>呼吸器・血液</small>	田 中 武 <small>新患・総合</small>
	4診	黒 田 <small>新患・総合</small>	小 山 田 <small>消化器</small>	黒 田 <small>消化器</small>	山 口 泰 <small>消化器</small>	小 山 田 <small>消化器</small>
	5診		一 瀬 <small>呼吸器</small>		小 栗 <small>呼吸器</small>	
神経内科		狐 野		狐 野		山 口 達
小児科	午前	長谷川	永 井	辻 井	永 井	辻 井
特殊外来 (午後・予約制)		慢性疾患	循環器	乳児検診 予防接種	アレルギー 外来	予防接種 小児神経
外科	1診	中 川	山 口	小 池	中 川	
	2診	今 津 <small>小児外科</small>	藤 田	今 津	山 口	藤 田
	3診	小 池		中 井 <small>乳腺・内分泌</small>		中 井
乳腺外来(午後)			中 井			
整形外科	1診	三 浦	澤 田	梶 川	三 浦	澤 田
	2診	澤 田				堀 江
脳神経外科		岩 本		松 田		岩 本
皮膚科		市 橋		上田(1・3・6週) 任(2・4週)		
泌尿器科(透析)		中 河	細 井	中 河	細 井	中 河
産婦人科	1診	澤 田	前 田	澤 田	戸 崎	澤 田
	2診	戸 崎		戸 崎	前 田	前 田
眼科	1診	担当医	蘭 村	蘭 村	蘭 村	蘭 村 <small>第2・4週</small>
	2診		今 井	今 井	今 井	今 井 <small>第1・3・5週</small>
耳鼻咽喉科		吉 本	任	長谷川	長谷川	瀧

全科予約にて診療しています。(急患は除く)

予約をされていない方の受付時間は午前8時30分から午前11時30分迄です

#### 公立 山城病院

〒619-0214

京都府相楽郡木津町大字木津  
小字池田 74 番地の 1

Tel 0774-72-0235

Fax 0774-72-2155

予約変更時

Tel 0774-72-2314

ホームページアドレス

http:www.yamashiro-hp.jp

#### 編集後記

今誌から広報委員会で発行する事になりました・今回公立山城病院新聞第2号発行にあたりご協力いただいた皆様ありがとうございます。新聞は季刊誌として考えています。

今回は二〇〇七年一月発行として新年の挨拶を中心に山城病院からのお知らせ・行事などを記載いたしました。多くの皆様に愛読していただければ幸いです。どうぞこれからも宜しく願いたします。

公立山城病院 広報委員会